

NEWS RELEASE



【報道関係各位】

2018年9月11日
一般財団法人 日本気象協会

日本気象協会、2018年第1回「紅葉見ごろ予想」(カエデ) を発表 ～ 北日本では平年並みか遅く、東日本や西日本は平年並みか早い所が多い ～

一般財団法人 日本気象協会（本社：東京都豊島区、会長：石川 裕己、以下「日本気象協会」）は2018年9月11日（火）に、日本全国51都市の2018年第1回「紅葉見ごろ予想」(カエデ) を発表します。



(1) 概況

今年の各地の紅葉（カエデ）の見ごろは、北日本では平年並みか遅く、東日本や西日本は平年並みか早い所が多いでしょう

紅葉の見ごろは、秋（9～11月）の気温が低いと早まり、高いと遅くなります。今年の秋の気温は、北日本では平年並みか高いでしょう。東日本や西日本は、平年並みか高くなりますが、10月以降、朝晩の気温が平年よりも低い時期がありそうです。このため、紅葉の見ごろは、北日本では平年並みか遅い所が多いでしょう。東日本や西日本では平年並みの所が多く、早い所もありそうです。

(2) 各地の紅葉見ごろ予想

■北日本（北海道・東北）

北日本の秋の気温は、平年並みか高い所が多い見込みです。このため、各地の紅葉（カエデ）の見ごろは、平年並みか遅い所が多いでしょう。10月になると朝晩は冷え込む時期がありますので、色づきが進みそうです。

<平地での見ごろ予想>

札幌：10月下旬

仙台：11月下旬



■東日本（関東甲信・北陸・東海）と西日本（近畿・中国・四国・九州）

東日本と西日本は、秋の気温は、平年並みか高い見込みですが、10月以降、朝晩の気温が平年よりも低い時期がありそうです。このため、各地の紅葉（カエデ）の見ごろは、平年並みの所が多く、早い所もあるでしょう。10月になると標高の高い所では朝晩の気温が低くなりますので、色づきが進みそうです。

<平地での見ごろ予想>

東 京：11月下旬
 新 潟：11月上旬
 名古屋：11月中旬
 大 阪：11月下旬
 広 島：11月中旬
 松 山：11月下旬
 福 岡：11月下旬

(3) 各都市の紅葉見ごろ予想（全国 51 都市）

地方	地点	種別	予想見ごろ時期 (2018年)	見ごろ時期 (平年)	平年からの傾向
北海道	札幌	やまもみじ	10月下旬	10月下旬	平年並
	旭川	やまもみじ	10月下旬	10月下旬	平年並
	帯広	おおもみじ	10月中旬	10月中旬	平年並
	釧路	いたやかえで	10月上旬	10月中旬	早い
	室蘭	やまもみじ	11月上旬	11月上旬	平年並
	函館	おおもみじ	10月下旬	10月下旬	平年並
東北	仙台	いろはかえで	11月下旬	11月中旬	遅い
	青森	いろはかえで	11月中旬	11月中旬	平年並
	秋田	いろはかえで	11月中旬	11月上旬	遅い
	盛岡	いろはかえで	11月中旬	11月上旬	遅い
	山形	いろはかえで	11月下旬	11月中旬	遅い
	福島	いろはかえで	11月中旬	11月中旬	平年並
北陸	新潟	いろはかえで	11月上旬	11月中旬	早い
	富山	いろはかえで	11月下旬	11月中旬	遅い
	金沢	いろはかえで	11月下旬	11月下旬	平年並
	福井	いろはかえで	11月下旬	11月下旬	平年並
関東甲信	東京	いろはかえで	11月下旬	11月下旬	平年並
	水戸	いろはかえで	11月下旬	11月中旬	遅い
	宇都宮	いろはかえで	11月中旬	11月中旬	平年並
	前橋	いろはかえで	12月上旬	12月上旬	平年並
	熊谷	いろはかえで	12月上旬	11月下旬	遅い
	鉾子	いろはかえで	12月中旬	12月中旬	平年並



関東甲信	横浜	いろはかえで	12月中旬	12月中旬	平年並
	甲府	いろはかえで	11月下旬	11月下旬	平年並
	長野	いろはかえで	11月上旬	11月上旬	平年並
東海	名古屋	いろはかえで	11月中旬	11月下旬	早い
	静岡	いろはかえで	11月下旬	12月上旬	早い
	岐阜	いろはかえで	11月中旬	11月下旬	早い
	津	いろはかえで	11月中旬	11月下旬	早い
近畿	大阪	いろはかえで	11月下旬	12月上旬	早い
	彦根	いろはかえで	11月下旬	11月下旬	平年並
	京都	いろはかえで	11月下旬	12月上旬	早い
	神戸	いろはかえで	11月下旬	12月上旬	早い
	奈良	いろはかえで	11月上旬	11月中旬	早い
	和歌山	いろはかえで	12月上旬	12月上旬	平年並
中国	広島	いろはかえで	11月中旬	11月中旬	平年並
	岡山	いろはかえで	11月下旬	11月下旬	平年並
	松江	いろはかえで	11月中旬	11月下旬	早い
	鳥取	いろはかえで	11月下旬	11月下旬	平年並
	下関	いろはかえで	12月上旬	12月上旬	平年並
四国	高松	いろはかえで	11月中旬	11月中旬	平年並
	徳島	いろはかえで	11月下旬	11月下旬	平年並
	松山	いろはかえで	11月下旬	12月上旬	早い
	高知	いろはかえで	11月下旬	11月下旬	平年並
九州	福岡	いろはかえで	11月下旬	11月下旬	平年並
	大分	いろはかえで	11月下旬	11月下旬	平年並
	長崎	いろはかえで	12月中旬	12月上旬	遅い
	佐賀	いろはかえで	11月下旬	11月下旬	平年並
	熊本	いろはかえで	12月上旬	12月上旬	平年並
	宮崎	いろはかえで	12月上旬	12月上旬	平年並
	鹿児島	いろはかえで	12月中旬	12月上旬	遅い



【2018年 紅葉見ごろ予想に関するよくあるご質問】

日本気象協会の紅葉見ごろ予想について、よくあるご質問をまとめました。

Q1：紅葉見ごろ予想の発表のスケジュールは？

A1：今年は3回発表を行います。第1回は9月11日（火）、10月に第2回、第3回の予想を発表予定です。

Q2：日本気象協会の紅葉見ごろ予想の特徴は？

A2：気象庁各気象官署の過去の紅葉や気象の観測データを用いた、気象学的根拠に基づいた予想を出しています。

Q3：「紅葉の見ごろ」の基準は？

A3：カエデの木の大部分の葉の色が紅色になった状態です。今回の「紅葉の見ごろ」は、気象庁が制定している「生物季節観測指針」における紅葉の基準に基づき、「カエデの木の一部の葉の色が紅色になった状態」としています。

Q4：日本気象協会の紅葉見ごろ予想の手法は？

A4：気象庁が観測している、各地の過去の紅葉と気温のデータとの相関関係を調べ、日本気象協会が独自に予測式を作成しています。その式をもとに各地の2018年の気温の観測値や予測値を参照し、日本気象協会が割り出しています。

Q5：紅葉見ごろ予想に使うデータは？

A5：紅葉の見ごろの予測手法として、気象庁が観測している各地の過去の紅葉・気温のデータと、日本気象協会が予測する各地の今後の気温のデータを使用しています。気象庁の過去の観測データがあるのはカエデとイチョウですが、日本気象協会では過去のデータがより多く存在するカエデを対象としました。

Q6：県別の前線図を見たい。また、標高の高い場所での紅葉の見ごろは？

A6：自然現象であるため県境を示していません。前線は平地での見ごろをあらわしています。標高の高いところでは、その地域の見ごろ予想よりも早く紅葉の見ごろとなると予想されます。

Q7：紅葉見ごろ予想はどこで見られる？

A7：日本気象協会公開コーポレートサイト(<https://www.jwa.or.jp/>)や、天気予報専門メディア『tenki.jp』(<https://tenki.jp/>)にて無料で公開しています。

Q8：紅葉見ごろ予想は海外でも利用することができますか？

A8：紅葉は、広く世界中の方々に楽しんでいただきたい日本の季節現象です。海外での法人利用に関するお問い合わせに関しては、[お問い合わせフォーム](#)へご記入いただければ、利用方法など担当者からご連絡いたします。

以上